

安心救急ネット京都は、AEDの設置促進と応急手当の普及啓発を推進する京都市内の事業所ネットワークです。



9月9日は「救急の日」！ 安心救急ネット京都登録事業所の応急手当普及員による救命講習を開催

京都市消防学校では、9月9日（土）「救急の日」に大規模な救命講習を開催しました。成人を蘇生対象とした普通救命講習Ⅰを定員40人、小児・乳児を蘇生対象とした普通救命講習Ⅲを定員20人として、合わせて約60人が受講されました。

講師には、日頃、事業所内で従業員等に応急手当の指導を行っている山科区の福田金属箔粉工業株式会社及び洛和会音羽病院から応急手当普及員を招き、講師として指導力を発揮していただきました。

午後は、「親子で学ぶ応急手当！」と題して、「救命講習を受けたいけど、子供を連れて受講できない。」「時間に余裕がない。」といった悩みをお持ちの方を対象に、お子様と一緒に短時間（約15分）で講師から直接指導を受けられるイベントを開催しました。応急手当を学んだ後は、こども用消防車での走行体験や、実際の消防車に乗って写真撮影するなど、短い時間で、普段は見るできない消防学校で貴重な体験をしていただきました。

応急手当普及員 洛和会音羽病院 岩崎 祐稀 様

経歴：救急救命士の資格を持ち、救命センターでの救急患者対応やドクターカー乗務などで活躍されています。



応急手当普及員 福田金属箔粉工業株式会社 中山 義久 様

経歴：安全衛生グループのグループマネージャーとして勤務されています。応急手当の指導に関して20年以上のキャリアをお持ちで、現在も活躍されています。海外（中国）で、現地従業員への指導経験もお持ちです。

9月9日(土)午前 普通救命講習



午後「親子で学ぶ応急手当！」





たくさんの御来場誠にありがとうございました!



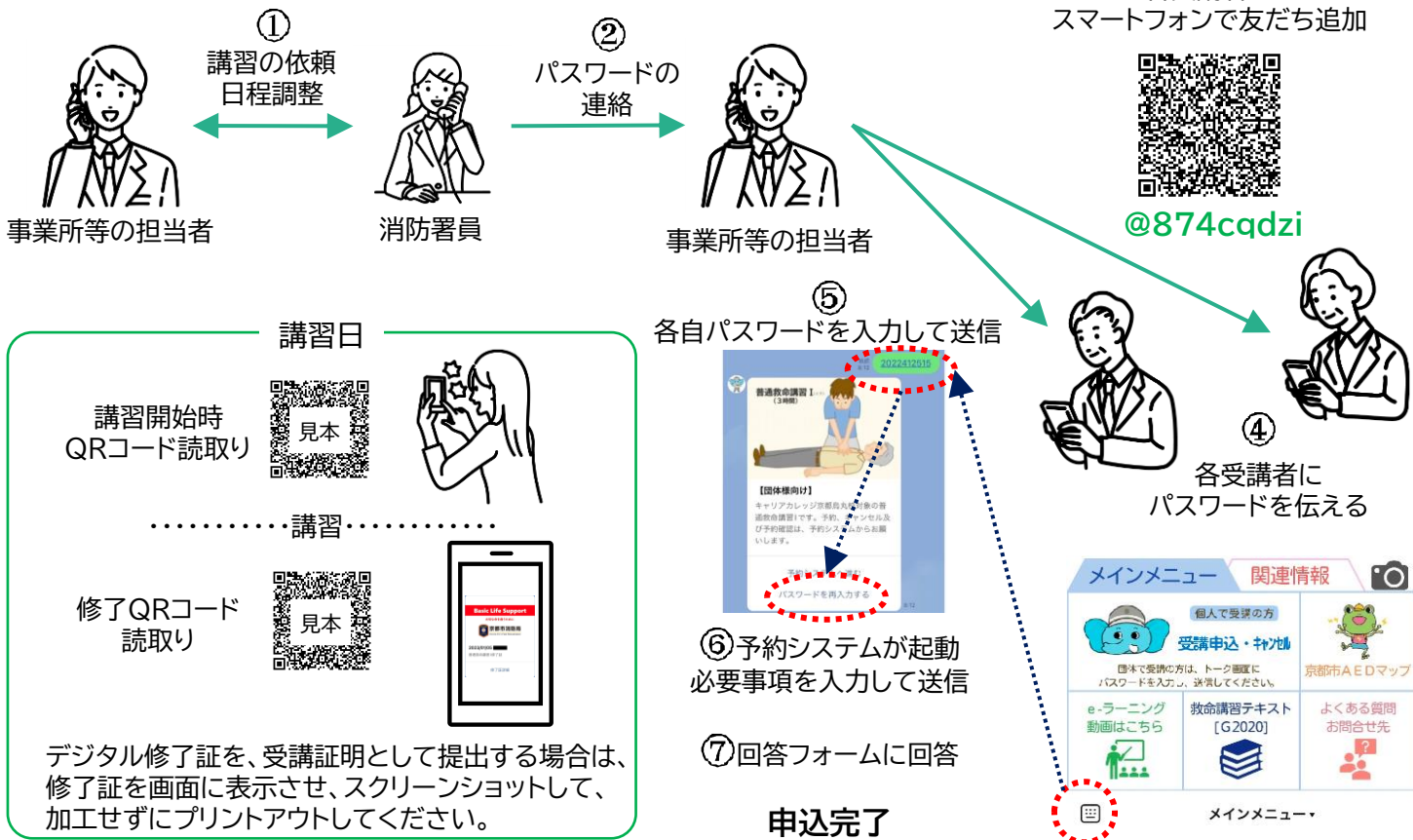
LINE公式アカウント「救命講習のご案内@京都市消防局」 友だち登録数が、1万人を突破しました!

京都市消防局では、スマートフォンを利用して簡単に救命講習の申込みができるよう、令和4年11月9日から救命講習申込用LINE公式アカウントを開設しています。当アカウントでは、救命講習の申込みのほか、QRコードを活用した講習当日の出欠確認やデジタル修了証の交付、講習日前日のリマインドメッセージや再受講勧奨のためのメッセージ送信など市民の方の利便性向上やペーパーレス化を推進しています。

個人で受講される場合、学校、保育所及び事業所などの団体で受講される場合のどちらでも御利用いただけます。

学校、保育所及び事業所など団体での受講の際も LINE公式アカウントを御利用ください!

団体での受講の流れ



AEDの設置促進に御協力をお願いします。
AEDマップへの掲載及び情報の提供は、京都市消防局教育管理課 TEL075-682-0131までお願いします。